



いつまでもいきいき暮らすために

認知症予防と物忘れ相談会

12月8日（日）物忘れ相談会 報告

12月8日（日）、神戸老人ホームを会場に、22名のご参加のもと認知症予防と物忘れ相談会を実施しました。

国立長寿医療センター もの忘れセンター部長 櫻井孝先生による認知症予防についての講演のあと、タッチパネル式「もの忘れ相談プログラム」による物忘れ度チェックを行ない、リラックス体操や脳活性の手遊びも体験していただきました。

東神戸病院神経内科もの忘れ外来担当医 千古吉孝先生との面談を受けられた方々とは、相談会後も今後について話し合いの場をご家族を交えて行なうなど、継続的なつながりを大切にしています。



御影北部認知症予防と支え合いのまちづくり運動 報告

昨年7月の山田達夫先生講演会を皮切りに9、10、11月と3回の認知症予防と物忘れ相談会を地域の方と多くの専門職ボランティアの皆さんにご協力いただき、無事開催することができました。

相談会にご参加の皆さんを中心に認知症予防教室「脳いきいきクラブ」が12月19日（木）より御影北地域福祉センターにてスタートしました。月に1回 みんなで一緒にワイワイと楽しく、音読やゲームを行ない認知症予防のための、良い生活習慣を身につけていきます。



脳いきいきクラブ



脳いきいきクラブ

サンテレビ
日曜さわやか
トーク
12月15日8時30分から



伊藤理事長
兵庫県知事とサンテレビで対談



日曜さわやかトーク「いくつになっても健康に」をテーマに井戸敏三兵庫県知事と伊藤米美理事長、そしてフィットネススペシャリスト浅田千鶴さんによる認知症と生活習慣病の予防について対談が放映されました。井戸知事は、県内に認知症の方は12~13万人いると言われており、認知症予防と早期発見早期治療につなぐ認知症コールセンターの設置や健診、その後のフォロー体制の重要性を述べられました。

伊藤理事長は、認知症予防の取り組みは身近な地域の中で地域の皆さんと行なって行くことが大切であるとし、脳いきいきクラブで実施をしている『脳いきいき5ヶ条』が紹介されました。

井戸知事からは、法人の活動地域に居住することが一番の予防になりますねとのお言葉をいただき、和やかながらもこれからの活動に大きな励みとなる対談となりました。

